

魅力ある美浜区づくり活動支援事業評価シート

団体名： 磯辺街づくり研究会

事業名称： 海浜地区の風物写真デジタル化と「美浜区文化遺産」としての保全

	評価項目	評価	評価の理由・具体的な状況
実施した事業の評価	計画どおり事業が実施できたか	B	<ul style="list-style-type: none"> 写真募集に係るチラシを作成し、町内自治会等にチラシを配布するなどして、写真募集及び事業の周知を行った。 昨年度に引き続き写真や開設のための基礎資料の収集などを行った。
	事業目的が達成されたか、または、実施した事業の成果が事業目的の達成につながっているか	A	<ul style="list-style-type: none"> 美浜区の海辺にかかる写真や基礎資料の収集により資料の確保及び保存を行うことができた。 *それらを使った写真集の発行（対象外事業）により、学校などに広く写真による歴史を伝えることができた。
	事業の成果は、地域課題の解決や地域の活性化といった制度の目的に寄与するものであったか	A	<ul style="list-style-type: none"> 埋め立て後の最初の世代から次世代への移行の時期でもあり、次世代へ写真という形で美浜区の魅力、地域資源の記録を保全、継承することを可能とした。
団体の活動に対する評価	事業の実施をきっかけとして、団体の活動を周知するためのPRが積極的に行われたか。	A	<ul style="list-style-type: none"> 写真募集の活動や集めた写真による写真集発行など取組みに関して、報道機関の取材を受けるなどして、広く団体の活動が周知された。 習志野市からまちづくり講演の依頼があり、講演を実施することにより市外へも団体の活動が周知された。 市民活力創造フェアへの出展などにより海辺の歴史を保存する活動が住民に広く周知された。

	評価項目	評価	評価の理由・具体的な状況
団体の活動に対する評価	団体の活性化が進んだか。	A	・市民活動フェアに参加するなど他団体との交流が見られた。
	団体に、事業もしくは団体としての活動を発展、継続させるための動きがあるか	A	・収集した写真に関して、データ化を行って美浜区文化遺産として保存していくほか、語り部などにより子どもたちへ美浜区の歴史を伝えていく取組みを予定している。

評価欄には、**A、B、C**のいずれかを記入し、「評価の理由・具体的な状況」欄には評価の裏付けとなった事象など評価の根拠となった事柄を記入してください。

上の表に書いた事項のほかに「地域づくり」、「団体の成長」、「市や区との連携」「まちづくり活動の人材育成」という視点で事業を振り返ったときに、特に記載すべき事項があれば書いてください